

都市計画マスタープラン地域別構想(区プラン)の改定に向けたアンケートのお願いについて



都市計画マスタープランとは

都市計画マスタープランは、横浜市が将来どのようなまちを目指すのか、その姿と、その実現に向けたまちづくりの方針を示した計画です。

再開発や民間による開発など、さまざまなまちづくりの取組は、この計画の考え方を踏まえて進められており、都市計画マスタープランは、目指すまちの姿を実現するための指針となるものです。

横浜市の都市計画マスタープランは、市全体のまちづくりの方針を示す「全体構想(全市プラン)」と、区ごとのより具体的なまちづくりの方針を示す「地域別構想(区プラン)」で構成しています。

なぜ改定するのか

令和7年5月に改定した「全市プラン」では、2040年を目標年次とし、脱炭素社会や子育てしたいまちの実現、適切な規制緩和、公共空間の柔軟な利活用などを掲げたことが特徴です。

「全市プラン」の改定内容を踏まえ、その実現に向けて、今後「区プラン」の改定を進めていきます。

今回のアンケートについて

「区プラン」に示す「まちの将来像」を検討するにあたり、今回のアンケートでは、市民の皆様へ、「まちがどのように変わると良いか」や、「これからも活かしたいまちの魅力」などについてお聞きします。

なお、アンケートでは回答いただく区を選ぶことができます。お住まいの地域だけでなく、通勤や買い物などでよく利用する地域についても回答できますので、ぜひご意見をお寄せください。

今後について

今回のアンケートでいただいたご意見も参考にしながら、「まちの将来像」を含む区プランの改定内容を検討します。具体的な改定内容の案は、令和9年の秋頃に「素案」として皆様にお示しする予定です。その際には、「素案」に対するご意見を伺い、より良い計画づくりにつなげていきます。